

リファインクリーナーと各薬剤の性能比較

	皮膚刺激	臭気	環境	金属腐食	残留性	保管性	扱い易さ	汚れ分解	細菌	ウイルス	医療部外品認証
アルコール (70～80%濃度)	△	△	△	○	○	×	△	×	○	△	○
	わずかに手荒れ	アルコール臭		無	無	引火性 消防法の 危険等級Ⅱ	引火性・ 水分があると 効果喪失	皮脂汚れ等 有機物の 分解能力 小	一般細菌に有効	エンベロープ ウイルスに有効	認証外商品が たくさんある
次亜塩素酸ナトリウム (0.1%濃度)	××	××	×	×	×	△	×	△	◎	◎	○
	科学やけどの 危険性	強烈な塩素臭		金属を 著しく腐食	著しく残留	紫外線・ 熱で分解	毒性、腐食性により 養生防護が 必須	アルカリ成分により 一定の 洗浄力あり	一般細菌 芽胞菌に有効	エンベロープ、 ノンエンベロープ 両方に有効	ハイターは 洗濯用で 雑貨扱い
次亜塩素酸水・ 微酸性電解水	○	○	○	△	○	××	○	×	◎	○	×
	無	極僅かな塩素臭		水道水以上に 錆を発生	無	紫外線・ 熱で著しく分解		皮脂汚れ等 有機物の 分解能力皆無	一般細菌 芽胞菌に有効	エンベロープ、 ノンエンベロープ 両方に有効	
リファインクリーナー (強アルカリイオン電解水) (pH12.5)	○	◎	○	○	○	○	○	◎	○	◎	×
	無	無臭		無	無	清浄な密閉容器 にて 長期保存可		皮脂汚れ等 有機物 抜群の洗浄力	一般細菌に有効	エンベロープ、 ノンエンベロープ 両方に有効	

アルコール

洗浄力を持たないので、手垢などで汚染された箇所を拭き上げても有効成分が中まで届かず効果を発揮しない例もある。

アルコールは70～80%濃度時に効果を発揮する。(薄くても濃くてもダメ)

予備洗浄で発生した水分が少しでも残っているとアルコール濃度が下がってしまうため、対象物を完全に乾かしてから使用する必要がある。

次亜塩素酸ナトリウム

効果は絶大であるが人体や洗浄対象物に様々な悪影響を及ぼしてしまう。すぎ作業や2度拭きが必須で、安全に使用するには細心の注意が必要。

刺激性や腐食性を避けるために0.1%濃度以下に希釈した溶液では殺菌や失活の効果は期待できない。

微酸性電解水・次亜塩素酸

弱酸性領域での次亜塩素酸HOClはイオン化しておらず、電気的にも中性で分子構造も小さいため菌やウイルスの細胞膜を透過し直接DNA等の内部を破壊する。

そのため、人体に影響もない、臭いも極僅かにするだけの塩素濃度で抜群の殺菌、失活効果を発揮する。

しかし、弱酸性のため、洗浄力がなく汚れの中にいる菌やウイルスに効果が発揮されない。また、その酸により、金属面などに錆を発生させてしまう。

微量にしか含まれていない次亜塩素酸は紫外線や熱で簡単に分解してしまうため、保管保存が非常に難しい。

医薬部外品ではないので「殺菌」や「消毒」を謳えない。※強アルカリイオン電解水と同じ

Re:◆
ReFine Cleaner
Electrolyzed Water for
Sustainable Cleaning